

EQUIPMENT レクサス GX550 主要装備一覧表

●：標準装備 △：メーカーオプション(ご注文時に申し受けます)

	GX550 "OVERTRAIL+"
	AWD
■エクステリア	
ラジエーターグリル(マットブラック)/グリルシャッター/センタープロテクション(フロント・リヤ)/フロントスキッド/アンダーガード	●
ドアミラー(ブラック)/ホイールアーチモール(ブラック)/サイドアモール(ブラック)/サイドステップ(ブラック/LED照明付)/アウトサイドドアハンドル(ブラック)	●
リヤドアアンバーモール(ブラック)/マッドガード(リヤ)	●
トローリングヒッチ(ウェイトテイスドリビューションタイプ/カバー付)	△
■パフォーマンス	
E-KDSS	●
ディファレンシャルロック(センター・リヤ)	●
マルチテレンセレクト	●
ダウンヒルアシストコントロール	●
クローリングコントロール	●
265/65R18 114Vタイヤ&18×7½Jアルミホイール(マットグレー塗装)	*1
スペアタイヤ(車両装着タイヤ・床下付)	●

■セーフティ	
Lexus Safety System + プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼])検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式/レーンディパーチャーアラート[LDA]/レーンレーシングアシスト[LTA]/レーンチェンジアシスト[LCA]/レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)/ブレーズキャンアダプティブハイビームシステム[AHS]/緊急時操舵支援(アクティブ操舵機能付)/ロードサインアシスト[RSA]/発進遅れ告知機能[TMN]/ドライバー異常時対応システム/ドライバーモニター連携/フロントクロスストラフィックアラート[FCIA]/プロアクティブドライビングアシスト[PDA]	●
ブラインドスポットモニター[BSM]/後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)/後方車両への接近警報	●
セカンダリーコリジションブレーキ(停車中後突対応)	●
安心降車アシスト(SEA)	*2
パーキングサポートブレーキ(前後方静止物+後方接近車両+後方歩行者)[PKSB]	●
マルチテレンモニター	*3
三眼フルLEDヘッドランプ(ロー・ハイビーム)/LEDフロントターンシグナルランプ/LEDコーナリングランプ/LEDクリアランスランプ/LEDデイタイムランニングランプ	●
フルLEDリヤコンビネーションランプ(テール・ストップ・バックアップ・ターン)	●
LEDフォグランプ(フロント・リヤ)	●
デジタルインナーミラー	●

■機能装備	
スマートエントリー&スタートシステム(電子キー[測距システムあり]2個/バックドア連動)	●
クルーズコントロール(フロントセンターコントロール)	●
ハンズフリーパワーバックドア(挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付)/バックドアガラスハッチ	●
おくだけ充電 [®] (センターコンソールトレイ)	●
ムーンルーフ(チルト&スライド式)	●
ルーフレール(ブリッジ型)	●

■インテリア	
Ltex+ウルトラスエード [®] シート(運転席・助手席シートヒーター&ベンチレーション機能/後席シートヒーター付)	●
運転席・助手席8Way調整式パワーシート(運転席・助手席2Way電動ランバースポート/運転席クッション長可変機構/運転席ボジションメモリー付)	●
フロントリフレクシュシート	●
後席6:4分割可倒式シート	●
リヤエアコン(左右ルーフレジスタ)	●
"マークレビゾン"プレミアムサラウンドサウンドシステム	●
14インチタッチディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plus	●

■その他	
通信用USB Type-C(インストールメントパネル下部1個)	●
充電用USB Type-C(インストールメントパネル下部1個・センターコンソール後部2個・ラゲージルーム内2個/照明付)	●
アクセサリーソケット(DC12V/インストールメントパネル下部)	●
アクセサリーコンセント(AC100V・100W/ラゲージルーム1個)	*4
寒冷地仕様(ウインドシールドデアイサー・PTC[補助]ヒーター、エンブレムヒーター等)	*5

全車標準装備
 ■Lexus Teammate Advanced Drive(渋滞時支援) ■リヤドアサンシェード(マニュアル) ■イモビライザー&侵入センサー付オートアラーム&傾斜センサー(国土交通省認可品) 等
 *1. マットグレー塗装ホイールは通常ホイールとメンテナンス方法が異なります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
 *2. ドアオープン制御の設定はありません。
 *3. 字光式ナンバープレートは装着できません。
 *4. 100W以下の電気製品をご使用ください。ただし、100W以下の電気製品でも正常に作動しない場合やご注意ください。ご購入になる前に必ず製品の取扱書をご覧ください。周波数切替(50Hz/60Hz)につきましてはレクサス販売店におたずねください。一部自治体では駐車または停車中にエンジンを始動させた場合、条例にふれる可能性がありますのでご注意ください。
 *5. 寒冷地仕様では寒冷地での使用を考慮した装備の充実を図っています。
 ※[メーカーオプション]はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ※ナビゲーション画面および一部のディスプレイは合成です。 ※"OVERTRAIL+"はグレード名称ではありません。 ※マークレビゾンはハーマンインターナショナルインダストリーズ社の商標です。 ※ウルトラスエード[®]は東レ株式会社の登録商標です。 ※ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。 ※「おくだけ充電」ロゴは株式会社NTTTコム社の登録商標です。 ※ブレッドスキャン[®]は株式会社小糸製作所の登録商標です。 ※"LEXUS"はトヨタ自動車(株)の商標です。

SPECIFICATIONS レクサス GX550 主要諸元表

		GX550 "OVERTRAIL+" AWD
車両型式 *1		3BA-VJA252W-GNUZZ
全長/全幅/全高/ホイールベース	mm	4,970 * 2/2,000/1,925/2,850
車両重量/車両総重量	kg	2,480 * 3/2,755 * 3
型式		V35A-FTS
種類		V型6気筒インタークーラー付ツインターボ
最高出力[NET]	kW(PS)/r.p.m.	260(353)/4,800~5,200
最大トルク[NET]	N・m(kgf・m)/r.p.m.	650(66.3)/2,000~3,600
トランスミッション		Direct Shift-10AT(電子制御10速オートマチック)

*1. 車両型式の末尾に"OVERTRAIL+"は(T)が付きます。 *2. トローリングヒッチを装着した場合、全長は5,015mmとなります。 *3. トローリングヒッチを装着した場合、10kg増加します。 ■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

EXTERIOR COLORS



ムーンデザート&ブラック(M08)



テレーンカーキマイカメタリック&ブラック(M09)

INTERIOR COLORS



シャトー&ブラック(艶炭)



ブラック&ブラック(艶炭)



コンソール加飾:
ブラック(艶炭)

PRICE LIST 価格表

		メーカー希望小売価格*1(消費税抜き)
GX550 "OVERTRAIL+"	AWD	12,350,000円(11,227,273円)

*1. 価格にはオプション価格が含まれません。
 ※価格はメーカー希望小売価格<24年4月現在のもの>で参考価格です。価格はレクサス販売店が独自に定めていますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。
 ※保険料、税金(除消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。
 ※自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金<18,000円(24年4月時点の金額)>が別途必要となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
 Photo(表紙・P3[左下]・P4[上、下左から2番目、4番目]): GX550 "OVERTRAIL+"。ボディカラーはムーンデザート&ブラック(M08)。内装色はシャトー&ブラック(艶炭)。トローリングヒッチ77,000円(税込み)はメーカーオプション。
 Photo(P5): GX550 "OVERTRAIL+"。ボディカラーはムーンデザート&ブラック(M08)。内装色はブラック&ブラック(艶炭)。トローリングヒッチ77,000円(税込み)はメーカーオプション。
 ※画像は開発段階(海外モデルも含む)のものであり、日本国内の生産モデルとは仕様が異なる場合があります。
 ※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります(このカタログの内容は"24年4月現在のもの")。詳細につきましてはlexus.jpでご確認ください。ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

LEXUS
EXPERIENCE AMAZING

LE1991-2404

GX550 "OVERTRAIL+"



OVERTRAIL PROJECT

公園でのピクニック、家族や仲間と過ごすキャンプ、
雪道、砂漠、山道を自由に旅するオーバーランディング。

LEXUSは、多様なアウトドアライフスタイルとクルマの楽しさに寄り添うために、

OVERTRAILプロジェクトに取り組んでいます。

五感で自然を楽しむ機会を、上質なアウトドア体験を、
この地球環境を守っていく活動を。

OVERTRAILプロジェクトを通じて、

LEXUSは、ヒトと自然とモビリティの共生を考え続けます。



新たなアウトドア体験へ誘う ザ・プレミアム・オフローダー、GX誕生。

雄大であればあるほど厳しさを増すアウトドアにおいても、
愛車とともに楽しく豊かなときを過ごす、そんな心高まる体験を。
岩場や水路などでのすぐれた悪路走破性、舗装路でのリニアなステアリング応答性…。
オフロードでもオンロードでも、洗練されたLEXUSならではの乗り味を堪能できます。



①、②画像は海外モデルのため、日本国内の量販モデルとは仕様が異なる場合があります。③画像背景はCG加工したイメージで実際に撮影したものではありません。

EXTERIOR

オフロードと対峙するカタチをモダナイズしたエクステリア

デザインキーワードは「HIGH END×PROFESSIONAL」。全身、オフロード走行時に求められる機能というカタチを、美しくモダンで洗練されたデザインに落とし込みました。フロントはプロテクターの役割を果たし、サイドのベルトラインを低くし視界の良さを追求、後方車両からの被視認性を高めるためリヤのランプを高い位置に配置しています。



フロントデザイン

低く構えたフードセンターと高く角張った構えのフードコーナーの対比により、フロントのコーナー位置が確認しやすく、良好な下方視界も実現。タフでありながらモダンなフロントデザインが、独自の存在感を主張します。

サイドデザイン

水平基調のボディ軸と大きく張り出した4隅に踏ん張ったスクエアなホイールフレアで、力強さと安定したスタンスを実現。ブリッジ型のルーフレールがオーナーの冒険心に応えます。

リヤデザイン

ワイドに張り出したタイヤとホイールフレアによる安定感のある背面スタンス。さらに、サイドからつながる削り出し造形のインゴットフォルムによってタフでモダンなフォルムを構築しました。



センタープロテクション

左右のバンパーコーナーは切り上げ、センターのグリル直下にフロントスキッド、さらにアルミプレートにアルマイト処理を施し意匠性と堅牢性を両立したセンタープロテクションを採用。悪路での石や草木からクルマを保護し、走破性を高めました。



ハンズフリーパワーバックドア (挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付)

両手が荷物でふさがっているときでも、キーを携帯している状態であれば、リヤバンパーの下に足を出し入れることでバックドアの自動開閉が行えます。



バックドアガラスハッチ

跳ね上げ式のバックドアに加え、バックドアを開かずに荷物を出し入れできるガラスハッチを採用しました。雨の日には荷物も人も濡れにくく、また、バックドアを開くスペースのない狭い駐車場などでも、クルマを前方に移動させることなくものを取り出すことができます。



265/65R18 114Vタイヤ & 18×7½Jアルミホイール (マットグレー塗装*)

オフロードを存分に楽しむ強靭な足回りを表現し、タフなさをアピールします。

INTERIOR

悪路に挑んでいるときも心からやすらげる室内空間

窓の外が360° 岩と砂ばかりという状況もありうるクルマだからこそ、あらゆる環境下でも素の自分に戻れる、そんな快適でモダンな空間としました。コックピットは、クルマとドライバーが直感的につながり、より運転操作に集中できるコックピット思想「Tazuna Concept」に基づき、高い視認性とすぐれた操作性を確保しています。

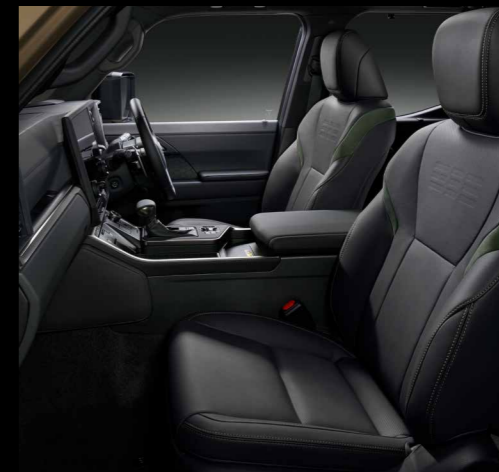


コックピット

オフロードにおいてドライバーが車両姿勢を感じ取れるよう、インストルメントパネル上面を基準に、水平・垂直基調のシンプルな構成としながら、センターティスプレイを低く配置することで前方のすぐれた視認性を実現しました。

フロントシート

悪路走行時の頭部揺れを低減するために、柔らかいシートバックサイドを採用。身体がシートバックサイドに接触した際、胸部への左右の揺れをいなしことで頭部の揺れを抑え、前方視界の安定化と疲労軽減に寄与します。



後席6:4分割可倒式シート

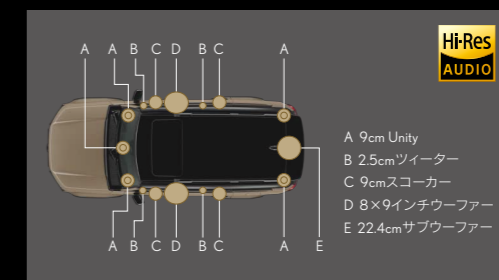
リヤシートには6:4分割可倒式を採用し、シートの前倒し機能とタンブル機能を設定。荷物の量や長さに応じて、ラゲージルームを拡大することができます。



ラゲージスペース (トノカバー付)

ゆとりあるラゲージスペースを確保し、アウトドアに必要なさまざまな荷物の積載を可能としました。ラゲージルーム 荷室長:1,122mm 荷室幅(最小):1,100mm 荷室幅(最大):1,286mm 荷室高:1,040mm セカンドシート前倒し/タンブル状態:1,494mm

※数値は社内測定値



“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム

今も進化を続けているマークレビンソン。そのオーディオを搭載するただ一つのプレミアムカーブランドがレクサスです。連続して設置されたツイーターとスコーカーにより音楽のニュアンスとリアリティを、またサブウーファー搭載により音が豊かで重厚、かつキレの良い低音域を表現します。



クールボックス (フロントセンターコンソール)

フロントコンソールボックス内に、500mlサイズのペットボトルを4本収納できるクールボックスを設置。保冷バッグを車内に持ち込まなくても、冷たい飲み物を楽しめます。

*マットグレー塗装ホイールは通常ホイールとメンテナンス方法が異なります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。 ※トヨタ自動車(株)と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイイレゾ音質をサポートしません。 ※画像は開発段階(海外モデルも含む)のものであり、日本国内の量産モデルとは仕様が異なる場合があります。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

世界中の厳しい環境下で鍛え上げた本格オフローダー。

あらゆる地形を平然と走り抜けるための、熟成と進化。



GA-Fプラットフォーム

GX伝統のボディオンフレーム構造を踏襲しつつ、クルマとしての素性を根本から見直すべく、GA-Fプラットフォームを新たに採用。衝突安全性や静粛性、走りの質の大幅な進化を実現しました。



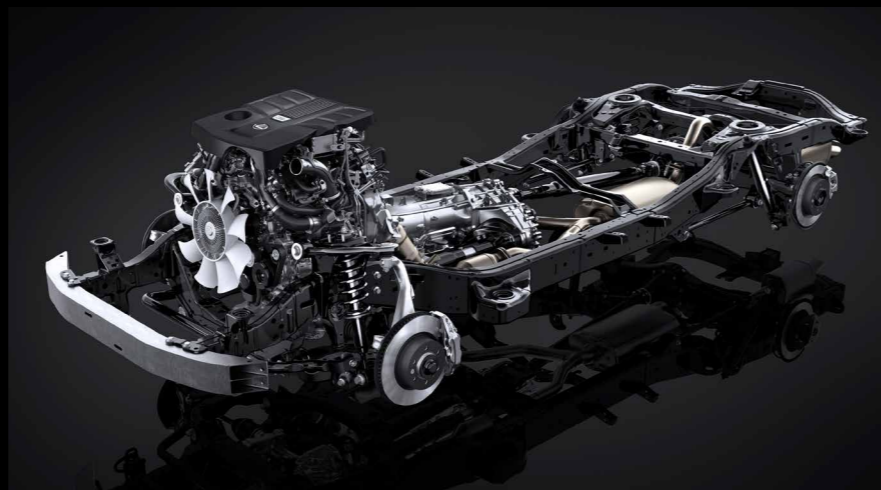
V6 3.5ℓ ツインターボエンジン

最高出力260kW (353PS)、最大トルク650N・mを発生。マルチホール直噴インジェクター付D-4STの採用とロングストローク化、バルブ挟角の最適配置による高速燃焼と高効率ツインターボが力強い低速トルクとすぐれた過給レスポンスを生み出します。



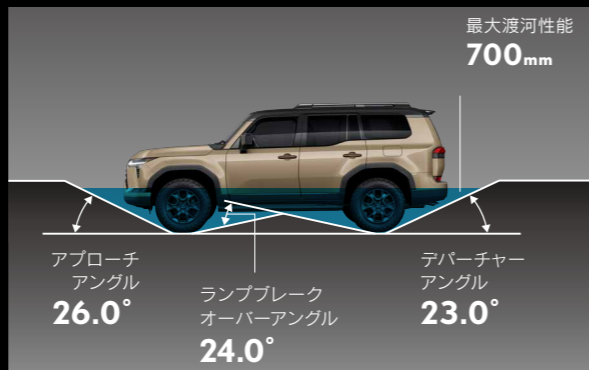
サスペンション

ストローク量が多いフロントのハイマウントダブルウィッシュボーン式サスペンションと、ショックアブソーバーを外側に配置したリヤのトレーリングリンク車軸式サスペンションにより、オフロードでの走破性とオンロードでの操縦安定性を両立します。



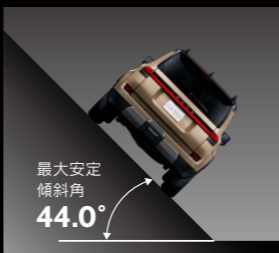
フレーム構造

サイドレールとクロスメンバーの一部に板厚や材質が異なる鋼材を適材適所に接合 (Tailor Welded Blank) し、強度と剛性を確保しながら軽量化を実現。さまざまな環境下で上質な走りを楽しめます。



対地障害角

高い悪路走破性とゆとりある室内空間を両立するホイールベースの黄金比2,850mm、および対地障害角など本格オフロード車としてのすぐれたディメンジョンを実現しました。



※数値は設計値です。

オフロードでも、オンロードでも際立つ安定感、安心感。



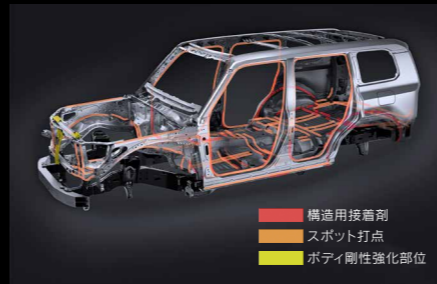
E-KDSS

前後のスタビライザーを独立して電子制御し、路面状況や前後輪それぞれの状況に応じてより細かくスタビライザー効果を変化させます。さらに、最適化したサスペンションと組み合わせることでホイールアーティキュレーションが向上し岩石路やモーグル路などでよりすぐれた路面追従性を獲得するなど、オフロード走破性に磨きをかけました。



マルチテレインモニター

車両周辺の状況確認をフロント・サイド左右・リヤのカメラでとらえた映像をカメラスイッチで切り替え、14インチタッチディスプレイに車両周辺映像を鮮明に、滑らかな動きで映し出し、ドライバーの死角になりやすい車両周辺の路面状況を確認できるシステム。オフロード走行時には、車高に適したカメラ映像を合成し周辺状況をより分かりやすくドライバーへ伝え、安心感をもたらします。アンダーフロアビューでは車両下の状態や前輪・後輪の位置が確認可能。バックアンダーフロアビューは車両後方の障害物との位置関係の把握や、後輪と路面の確認を支援。さらに、車両を透過した後輪周辺をクローズアップして大きく表示するバックアンダーフロアビュー (拡大) により、タイヤ付近の状況や障害物との距離感を把握でき、スタックや行き止まりからの脱出に力を発揮します。



ボディ構造

ドア開口部とロッカー下端へのスポット打点増しや、板金合わせ部分などに構造用接着剤を最適配置することで走行時の安定した車両姿勢を獲得しました。また、ラジエーターサポート上部にクロスブレースを採用し、フードロックまわりにリインフォースを追加。さらに、Cピラーの根本とホイールハウスをブレースで結合し車両前後のバランスを整え、ドライバーの意図に忠実な走りを実現しました。

モード	メーター表示	使用路面イメージ	トランスファー	
			L4	H4
AUTO		オフロード走破性が必要な各種路面	●	●
DIRT		未舗装路の走行時	—	●
SAND		砂地路の走行時	●	●

モード	メーター表示	使用路面イメージ	トランスファー	
			L4	H4
MUD		泥濘路の走行時	●	●
DEEP SNOW		深雪路の走行時	—	●
ROCK		岩石路の走行時	●	—

●: 選択可能 —: 選択不可

マルチテレインセレクト

オフロードで路面状況に応じた走行支援を6つのモードから選択できるシステムです。作動範囲をトランスファーのハイレンジ (H4) にも拡張し、岩石路の極低速走行から未舗装路の高速走行までオフロード走行支援を行う機能に進化。ブレーキ・駆動力・サスペンションを統合制御し路面状況に応じた走破性能を引き出します。AUTOモードでは自動で走行シーンに応じた走破性能を引き出します。



クロールコントロール

凹凸の激しいオフロードや滑りやすい路面を走行する際、アクセルやブレーキ操作をすることなく、ステアリング操作のみで極低速走行が可能です。ホイールスピンや車輪のロックを抑制するためスタックからの脱出能力が高く、駆動系への負荷も軽減。状況に応じて5段階の速度設定が可能です。クロールコントロール作動中にドライバーがアクセル操作した場合、加速操作を妨げないシームレスな駆動力・ブレーキ制御を実現。ドライバーが加速したいときにもアクセル操作ができ、ストレスの少ないオフロード走行をアシストします。



ダウンヒルアシストコントロール

エンジンブレーキだけでは十分減速できないような険しい急坂路を降坂する際、スイッチ操作により、4輪のブレーキを自動的に制御し、タイヤロックすることなく安定した降坂を支援します。スイッチで選択した車速を保ち、ブレーキやアクセルの操作に気を使うことなく、ステアリング操作に集中できます。

※降坂時にトランスファー・ハイレンジ (H4) を選択し、車速4km/h～30km/h以下で作動します。



剛性と軽量化

アルミ合金材や超高強度鋼板を採用したアッパーキャビン、アルミ合金材を採用したフードパネル、さらに骨格の主要部材にも超高強度鋼板を最適配置することで、軽量化と高い強度を両立しました。

※画像は開発段階 (海外モデルも含む) のものであり、日本国内の量産モデルとは仕様が異なる場合があります。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。